

宮内 奈緒

ソウル、台北、東京、メルボルンの4ヶ所で開催されたAPPキャンプ。私は幸運なことにそのうち東京をのぞく3回のキャンプに参加することができた。キャンプのディスカッションやグループリサーチのトピックはオーストラリアの社会状況や構造を反映したものとなり、私のグループのテーマ” Why We FEST? (なぜ私たちはフェスティバルを行うのか)” は都市と地方、プロフェッショナルリズムとコミュニティ、観客とアーティストの関係、フェスティバルが果たす役割などグループ内でのディスカッションがどこまでも広がり、最後のプレゼンテーションでは発表ではなく、私たちのディスカッションをそのまま他の参加者と共有するという形をとった。計画されている最後のキャンプということで、APPのこれからについては全体セッションだけでなくメンバー間でも常に意見交換が行われ、キャンプというフォーマットや4地域のくくりがなくなったことでより幅広い活動が提案された。私たちがAPPキャンプを通して得た貴重な経験やネットワークを、これからより多くのアジアのプロデューサーと共有し還元していくために、できることを探っていきたいと思う。